

SPADI Alliance 規約

目的

SPADI Alliance は、原子核実験物理学を始めとするさまざまな研究分野で利用可能なデータ収集・処理システムの継続的な開発・維持を目的としています。次のような方法で目的を達成しようと考えています。

1. 多くの施設・実験で使用可能なデータ収集・処理システムを共同開発する
2. 開発されたシステムの使用を促進し Alliance 標準システムとする
3. Alliance メンバー間の相互コミュニケーションの機会を提供する
4. Alliance メンバーによる開発の相互支援を行う
5. 開発計画を議論するためのコラボレーションミーティングを開催する
6. そのほか SPADI Alliance に関連する課題の解決

会員資格

SPADI Alliance での開発や開発されたシステムの使用に興味のある方は、SPADI Alliance のメンバーとして参加することができます。参加登録フォーム (以下の URL) から登録することができます。

参加登録 URL : <https://forms.gle/ryoPavTa2f8yVNxY8>

議長

議長は SPADI Alliance を代表します。SPADI Alliance での開発・維持・運用の組織化を主導します。必要に応じて議長や戦略会議が副議長を任命することができます。議長は戦略会議内で選出され、その任期は1年である。再任も可能である。議長が辞任した場合には新しい議長を選出することとします。

戦略会議

戦略会議は、SPADI Alliance に関連する問題を扱うために組織される。SPADI Alliance を最大限活用するための戦略決定、運営を行う。戦略会議は共同開発における様々な利害を代表する必要があります。

戦略会議の任務は以下の通りである：

- 共同研究メンバー間の議論に基づき中長期計画の草案を作成、Alliance 内で共有し、開発・維持・運用の方向性と優先順位を決定する
- 開発と維持・運用に必要なリソースの調達や機関との調整を行う
- 定期的なコラボレーション会議の開催
- 議長を選出する。議長の指名による副議長を任命する。

メンバーの任期は4年で、2年おきに半数のメンバーの選出をします。ただし、再任も可能です。戦略会議は Alliance に新たなメンバーリストを提案し、協議してメンバーを決定します。

戦略会議の初期メンバーはAlliance創設時の発起人とその所属組織・機関から選ばれました。

開発提案

SPADI Alliance の共同研究での開発は戦略会議から提案されるほか、Alliance メンバーからの提案も可能です。Alliane メンバー外からの提案は受け付けていません。

開発成果の取り扱い

SPADI Alliance の共同研究による業績は、開発に関わった共同研究者に帰属しますが、原則として SPADI Alliance 内外で公開されることが期待されています。著作権、特許などの知的財産権の帰属についてはその開発に関わった共同研究者の協議によるものとします。

成果発表

SPADI Alliance の共同研究による成果物を利用した研究の成果発表においては、SPADI Alliance での共同研究成果を活用した研究であることがわかるように記述してください。

規約の変更

本規約は、戦略会議での議論に応じて改定案が作成され、Alliance によって承認される必要があります。

附則

1. この規約は令和5年6月1日に施行する